

## 会 議 録

会議の名称	令和元年度 第4回 栃木東部地域会議
開催日時	令和元年 7月24日 19時00分 開会 20時30分 閉会
開催場所	栃木市大宮公民館 大交流室
出席者氏名	荒川 直巳、出井康夫、大橋 哲夫、大武 真一、大山 恵久 柏崎 桂二、柏崎 章吉、島田 研、菌田 弘子、竹澤 克元 千葉 将人、内藤 實、中澤 健次、藤本紀子、穂坂 孝司
欠席者氏名	渡辺裕
事務局職員職氏名	栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長 中嶋 美佐、 大宮公民館長 大橋 勝造、国府公民館主査 田中 賢太
その他出席者等	
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用料・手数料の見直しについて（情報提供）</li> <li>・ 地域予算提案事業について</li> <li>・ その他</li> </ul>
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<b>1 開会</b>
	中嶋 センター所長
	<b>2 会長あいさつ</b>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日は4時から前回提案を頂いた箇所の中から、いくつかを回って見てきました。事務局で揃えた写真や回ったコース図などがありますので、それを元に本日の議論を進めていきたいと思ひます。その他に、市から情報提供がありますので、これについてもご理解して頂いて、私どもの会に反映できればと考えています。地域予算提案事業は2年間という事で長い時間がありそうなのですが、あまりのんびりしてはられないので、今日見てきた内容を踏まえて、少しずつ絞れるところは絞りたいと思ひます。よろしくお願ひします。</li> </ul>
会長 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まず始めに、本日の出席委員数をセンターより報告願ひします。</li> <li>・ 栃木東部地域会議の委員総数は16名のところ、本日の出席委員は15名です。なお、渡辺委員につきましては、所用のため欠席との連絡がありました。以上ご報告いたします。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成立という事で進めてまいります。</li> </ul>

3 議事	
<p>会長 センター 委員</p>	<p>(1) 使用料・手数料の見直しについて (情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センターから説明をお願いします。</li> <li>・【資料1により使用料・手数料の見直しについて説明】</li> <li>・現行維持というのが消費税分引き上げはしないというのが何故なのか分からない。また、消費税分引き上げをするというのが、栃木市が所有する会議室などの施設使用料を消費税分引き上げるという趣旨が分からない。市が引き上げ分をどこかに支払うという事でもないと思うが。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、クーラーを使うと電気料がかかるが、使用料の増額分がそれに転嫁されるという事である。利用者に負担してもらおうということである。</li> </ul>
<p>委員 センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ならば現行維持はなぜなのか？今の話だとなぜ上がらないのか？</li> <li>・施設ごとに経費がいくらか算出した。現在かかっている経費を捻出するために、今の使用料そのままであると赤字になる場合については、引き上げるという対応である。賄えている場合には引き上げないという事である。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解しました。</li> </ul>

<p>会長 センター</p>	<p>(2) 地域予算提案事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センターより説明をお願いします。</li> <li>・前回会議において、各委員から提案のあった事業についてそれぞれ説明し、本日の会議前に現地確認を行うこととしました。ご参加いただきました方々につきましては、ご協力ありがとうございました。</li> </ul> <p>提案のあった箇所について、事務局にて事前に候補箇所を確認したところ、駐車スペースや時間の問題で全箇所回れないと判断しました。そのため、こちらで撮影した写真をまとめましたのでご確認ください。【資料2により説明】</p> <p>提案事業の内容については、前回会議で配付した資料4を確認してください。また、既に提案のあった事業に係らず、今回以降でも提案していただき、よりよい事業を実施したいと思いますので、ご審議よろしくをお願いします。</p>
<p>会長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日は主に学童保育の実情を見てきました。学童保育についてご意見がありましたらお願いします。</li> <li>・現在、学童保育の現場では低い机を使っているが、学校で使用している様な勉強机が欲しいとのことだが、高い机だと子どもにぶつかったりして危なくないのかなと心配するのだがどうか。低い机の方が安全な気がする。担当課である子育て支援課と、必要な備品について協議した方が良いのでは。</li> </ul>
<p>委員 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今でも狭いが、高い机にすると、余計に狭くなる感じがする。</li> <li>・学校の勉強机ではなく、子どもが4～5人で使える様な背の低いテーブルが欲しいと思っている。</li> </ul>
<p>委員 センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東部地域会議の事業として、学童保育への備品の購入は適切なのか疑問である。本来、市で予算を確保して行うべき事業なのでは？</li> <li>・当初、学童保育の建物整備についてという話であった。地域づくり推進課と事業の可否について協議したところ、地域予算提案事業の予算額では整備できないこと、またNPO法人が建てる建物への補助とするとしても、どの部分に事業費を充てたのか不明確なので、それも不可であるとの判断があった。ただ、施設のエアコンや机・椅子などの備品購入に充てるのは可能であるとなった。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人の代表者から、国から約400万円の助成金が入って運営していると話を聞いた。市からの助成はない。市からは補助していないのであるから、備品などは市で購入しても良いのではと思う。東部地域会議で市に要請するのは良いと思うが、地域予算での購入はいかなものかと思う。</li> </ul>
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターからは学童保育の備品購入として予算を使うのは可能であるとの説明があった。もっと良い事業があるなら提案をお願いします。ただ、今のところ、皆さんから出ている声大きいのが学童保育なので諮っているところです。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援課へ相談し、市で学童への整備をしないというならば、東部地域会議の事業として実施しても良いのかなとは思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援課へは要望しているのだが、予算がないと言われている。見て頂いた様に、公設公営の大宮北小は風除室があったり、机・椅子が新しかったりしていて、整備が整っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育への助成は、全国の市町村でもかなりしているところがある。市で助成すべきだと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国府地区としてもふれあいトークの際に、国府北小周辺は住宅が増えていて、学童保育が定員オーバーになることが目に見えているので、できるだけ新設をお願いしているのだが。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大宮北小は公設公営の学童保育で、市が全て事業を行なっている。これが出来ないために、他3小学校はNPO法人に委託している。当然、申し込んで運営資金を貰うことができると思うのだが。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育の所管は、文部科学省ではなく厚生労働省である。厚労省の基準があり、児童一人当たりいくらか補助が決まっている。それ以上は市で助成して欲しいのだが。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は市で予算を確保し、実施すべき事業だと考える。地域予算で行う問題ではないと思う。どうしても他の良い提案が出ないというのであれば地区の為ですから仕方ないと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の環境整備に対し、ぜひ地域予算を使って頂きたいというのが私の思いである。なかなか市の予算がつかず、要望が撥ね付けられてしまうのが現実である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そんな市では困る。子ども達にお金をかけて貰いたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大宮北小の学童保育は、過密状態でどうしようも無かったのを長年陳情してようやく建物が出来た。国府北小も陳情しなくてはと思っている。現実に来年不足するので、是非なんとかしてもらいたい。もし国府北小に新しく大宮北小と同様な施設ができるなら、地域会議で先走ってあれこれ購入しても問題ではないか。とりあえずは、大宮南小と国府南小だけでも先行して備品を購入しても良いのか、それとも国府北小が一番困っているので急いだ方が良いのか考えている。皆さんの意見をお聴きして方向を決めたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育の事業について自分なりに調べてみようと思う。また、子育て支援課で実施する様働きかけてみたいと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入の費用がいくら位かかるのかという問題もある。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの教室に対する整備をしても300万円以内。250万円程度でできるかなと思っている。学童保育の状況を視察してきて、大宮北小と他3校を比較すると、色んな面で整備されていないという事を市に伝えていきたい。NPO法人が自主的に運営しているが、市からの補助がないのはおかしい。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公設公営の大宮北小と、NPO 法人で委託されている3校の保育料金は、市の指導で全く同じである。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育は必要なのだから、市で充実させて貰わないと困る。見てきて本当に酷いと感じた。保育の場所として適切なのかと思った。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東ふれあいの道についてですが、今日ずっと通ってきたが道路自体の傷みが酷く、狭い箇所も多い。看板を見つけても人が来ないのではないか。看板整備については費用がそこまでかからない気がするが、道路を何とかしないと看板を整備しても人が通らないと思うので課題であると思う。歩いて気持ちの良い道路にしないと、中々歩かないのでは。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東ふれあいの道は、国と県で道を指定しただけで、道路整備をしていない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東ふれあいの道は、必ずしも道路が指定されている訳ではない。房総や埼玉などでは登山道なども指定されている。車が通れる道路を指定しているのではなく、あくまでハイキングコース。魅力的な道にしないとダメである。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域予算の方向付けの話をしているが、基本的には制度としての狙いは、地域として行政で手が回らない所について予算の範囲で行うという趣旨である。学童保育については制度として重要であるしお金をかけるべき問題であると思うが、地域予算制度の事業としては馴染まないものではないかと思う。学童保育への整備は、メリットを受けるのは子どもと保護者だけであり、地域として多くの人にメリットがある事業を考えた方が良く思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、学童保育で預かっている児童が183人いる。その保護者を入れると一日約500人が学童保育の恩恵を受けている。子育て世代は共働きして住宅ローンを返しながら生活している。学童保育が整備されないと自分の子どもを安心して預けられない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それは栃木市民全体の一部であって、メリットを受ける人が限定される。直接的にメリットを受けられるのは利用者だけではないか。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私も始めに同様な印象を持ちました。ただ、提出された案の中で検討しているので、一番具体性があるのが学童保育なので検討している。ぜひ追加で提案をしてもらいたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新栃木駅東口ロータリーについて資料に写真があるが、全くの殺風景である。ツツジや桜の木などを植えて頂きたいと思っている。植樹ならそこまで予算もかからないと思われるので是非お願いしたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つに絞るというのではなく、複数案を検討する形にしたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単年度での事業を色々やってきたが、継続でやれる事業をやっても良いのでは。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば学童保育で必要な物を挙げてもらう、見積りを出すなどしないと議論が進まない。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ どれが急ぐかといったら、自分は学童についてはなるべく早くしたいと思う。単年度予算分で出来る様なので、これに加えて他の事業を実施したら良いのかなと思う。</li> </ul>
センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木東部地域会議は、2年分の予算を令和3年度に執行するという決定をしました。来年度執行する地域会議については、今年10月に市長に事業計画書を提出する事になっているが栃木東部は行なわない。来年10月に市長に事業計画を提出して、令和3年度に事業実施することは決定している。</li> </ul>
センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出のあった案について、事務局で可能性を探ってみた中で皆様にお伝えしたい点があります。まず新栃木駅東口ロータリーについては、東武鉄道の土地なので、そこに市の事業で植樹をするのは難しいのではないかと思います。今泉神社については管理者がいるため、市では参道の修繕ができないと地域づくり推進課から聞いた。下野国庁まつり舞台の屋根の整備についてですが、平成28年度に舞台を整備した際の担当に事情を聞いたところ、予算的な問題等があり屋根が付けられなかったとのこと。今から屋根を付けたら、屋根を支える柱がその重さに耐えられるだけの設計をしていないとのこと。簡単に屋根だけ乗せられるという話ではありません。屋根を付けたら建物になるので、建築確認申請等が必要になる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつ頃までに案を決定すれば良いのか。</li> </ul>
センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度に実施しないことは決めたので、時間はある。来年8月くらいまでに決定すれば良い。</li> </ul>
委員 会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間はあるので、色々な事業を検討した方が良いのでは。</li> <li>・ 皆さんの考えだと、一つに絞らないでじっくり検討しようという事の様です。今日の議論を踏まえて、他に良い案があれば文書で事務局へ提出し検討に加えたいと思います。際限なく議論を繰り返す訳にはいかないの、あと1～2回の内にお願います。また、自分で提案した事業については、議論を深められる様な材料を作ってきてもらいたいと思います。</li> </ul>
委員 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ある程度、事業決定までのスケジュールを出してもらいたい。</li> <li>・ 分かりました。</li> </ul>
	(3) その他
	4 その他
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくり懇談会ふれあいトーク</li> </ul> <p>令和元年8月9日(金)午後6時30分(国府公民館)</p>
	5 閉会